

岡山県の産業振興施策と 企業誘致等の状況

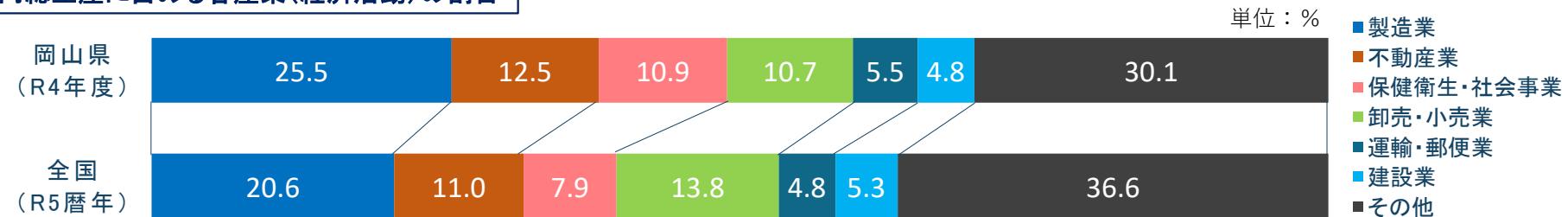
岡山県地域職業能力開発促進協議会 資料

令和 7 年 1 月 10 日
岡山県産業労働部

岡山県の産業構造等

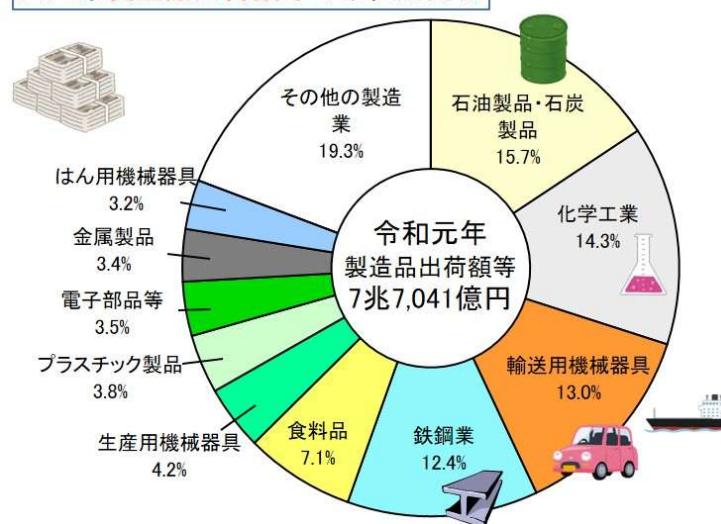
- 全国に比べ、製造業の割合が高い。
- 多彩な産業が集積する「ものづくり先進県」であり、中でも自動車関連産業は基幹産業。

県内総生産に占める各産業(経済活動)の割合

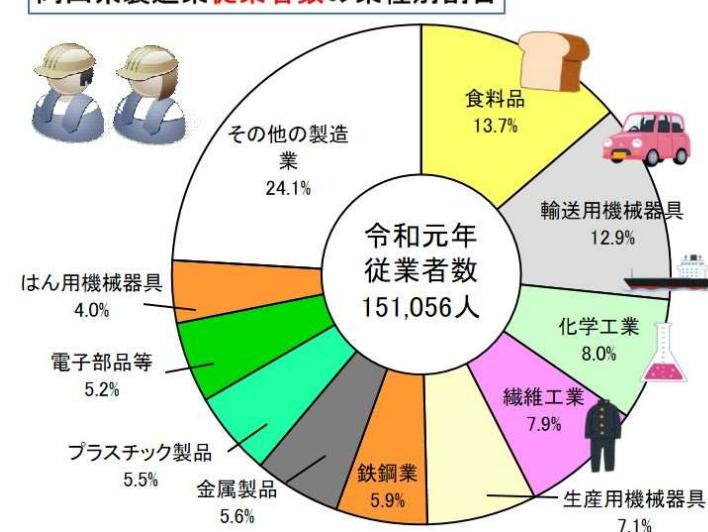


出典: 令和4年度県民経済計算、令和5年度国民経済計算
(輸入品に課される税・関税、(控除)総資本形成に係る消費税等を含む。)

岡山県製造品出荷額等の業種別割合



岡山県製造業従業者数の業種別割合



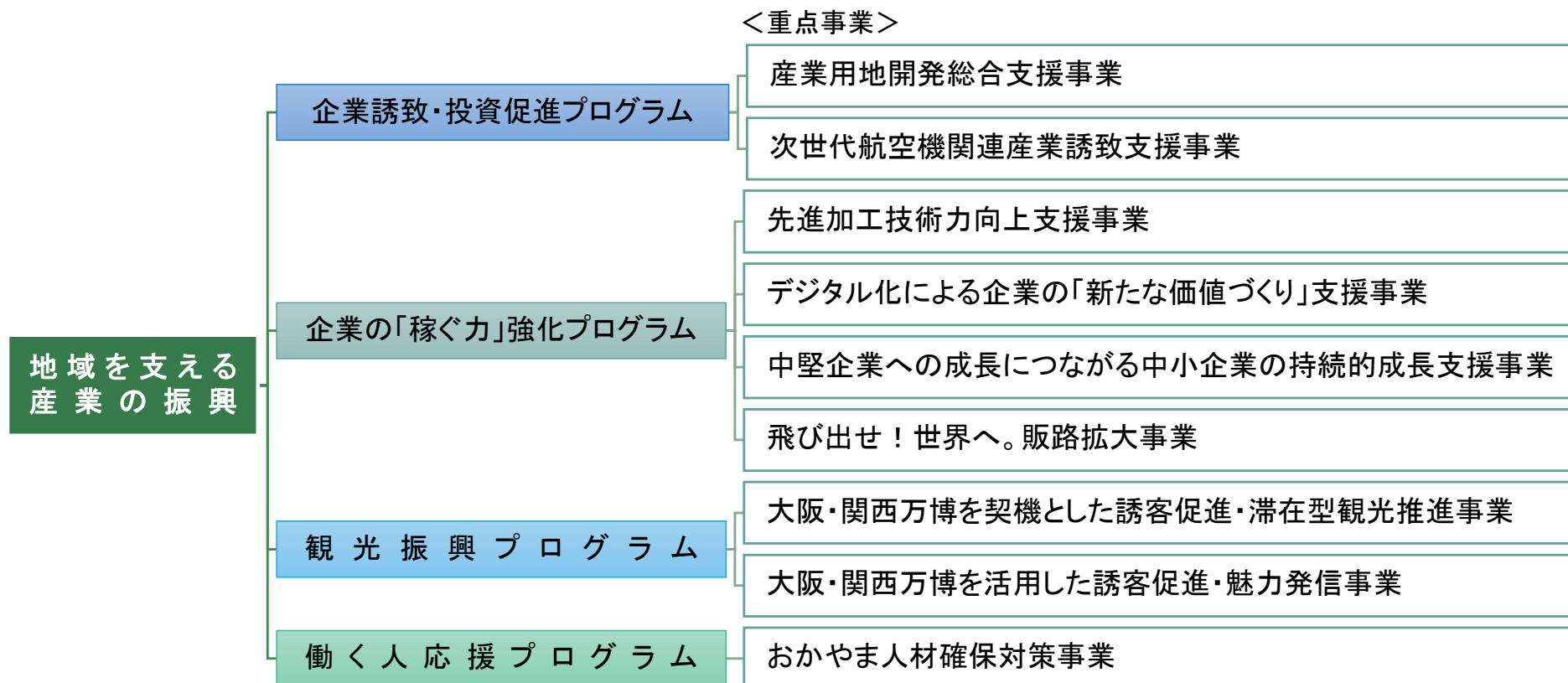
岡山県製造業	製造品出荷額等	従業員数
全 体	77,041億円	151,056人
自動車関連※ (構成比)	7,559億円 (9.8%)	14,871人 (9.8%)

※自動車関連は、各業種から関係分を再掲。
出典: 2020年工業統計調査結果(岡山県)

岡山県の産業振興策 ~令和7年度産業労働部重点施策~

- 「第4次晴れの国おかやま生き生きプラン」や「第3期おかやま創生総合戦略」に沿って、産業振興と雇用創出の好循環を生み出す施策を強力に展開。
- 長期化する物価高や人手不足の影響を受けている県内企業を関係機関と連携して全力で支援し、地域経済の活性化と持続的な発展に取り組む。

「第4次晴れの国おかやま生き生きプラン」による施策体系



重点事業の概要

<企業誘致・投資促進プログラム>

産業用地開発総合支援事業

- ・企業ニーズに応じた産業用地の提供、優遇制度を活用した県内立地・投資を促進するため、立地環境のPRや市町村の産業用地開発への支援を実施する。また、既存の公的産業団地の近接地において、産業用地としての活用可能性調査を実施する。

次世代航空機関連産業誘致支援事業

- ・JQS9100認証取得への補助や商談会の開催、重工メーカーへの視察等を実施することにより、航空機関連企業との取引拡大を図るとともに、本県の立地環境をPRすることで航空機関連産業の集積及び玉島ハーバーアイランドの航空機ゾーンへの誘致を推進する。

<企業の「稼ぐ力」強化プログラム>

先進加工技術力向上支援事業

- ・県内ものづくり企業の成長を促すため、セミナーの開催等により、先進加工技術力を向上させるとともに、非専門職人材も対象とした基礎的な研修を実施することで、基礎技術の継承や体制強化を図る。

デジタル化による企業の「新たな価値づくり」支援事業

- ・「業種別デジタル化推進支援モデル」を活用したプッシュ型支援に加え、IT/IoT支援センターによる相談支援や勉強会、実践型研修等を実施することで、企業のDXへの理解と人材育成を促す。また、既存の機器にIoT機能を付加するレトロフィットに取り組む企業を支援する。

中堅企業への成長につながる中小企業の持続的成長支援事業

- ・物価高や人手不足に直面する県内企業の成長を支援し稼ぐ力を強化するため、経営革新計画の策定や人材の確保・育成、大規模展示商談会開催等による販路開拓支援などを行うとともに、フォーラム等の開催により事業承継を推進する。

飛び出せ！海外へ。販路拡大事業

- ・県内企業の海外販路拡大を支援するため、海外市場に関する情報提供や関係機関と連携した相談対応、商談会の開催、見本市への出展支援等を実施する。また、ファッショントレードショウと連携し、岡山デニムの魅力を発信し、岡山デニムの認知度向上を図る。

重点事業の概要

<観光振興プログラム>

大阪・関西万博を契機とした誘客促進・滞在型観光推進事業

- ・大阪・関西万博等を契機に認知度向上と宿泊客の増加を図るため、兵庫県と連携した万博会場での広域サイクリングルートPRや、本県の魅力発信に向けた東アジアでのトッププロモーション、タイでの現地商談会、フランスをターゲットとした東京都との連携によるプロモーション等を実施する。また、県内大学と連携し、大学生等への観光ガイド等の機会を提供し、観光産業従事のきっかけづくりを行う。

大阪・関西万博を活用した誘客促進・魅力発信事業

- ・大阪・関西万博での自治体参加催事に、市町村と連携して出展するとともに、各自治体やマスコミ等が開催する万博関連イベントに機動的かつ積極的に参加し、本県の魅力発信及び認知度向上を図る。

<働く人応援プログラム>

おかやま人材確保対策事業

- ・県内産業の振興及び人材還流と流出抑制を図るため、無料職業紹介の実施やセミナーの開催、学生と若手社員及び就活サポーターとのWEB交流会等を活用した企業の魅力発信等を行う。また、ハローワーク等と連携し、70歳雇用制度セミナーの開催や就職相談会等を実施する。さらに、岡山県外国人材等支援推進条例の施行に伴い、協議会の設置や外国人材活用セミナー等を実施する。

岡山県の企業誘致

戦略的企業誘致の推進

利便性の高い交通インフラ、充実したサプライチェーン、安定した電力や水の供給、温暖な気候など、優れた操業環境や優遇制度等をセールスポイントに、地域経済への生産・雇用の誘発効果が期待できる企業等を幅広く誘致するとともに、本県経済を牽引する水島コンビナートの立地企業など、県内拠点の維持・発展に向けた設備投資を促進し、地域経済の活性化や新たな雇用の創出を図る。

■ 主要ターゲット

- ・ 食料品製造業など地域資源の活用が期待できる企業や、EV関連製造業等原材料供給や部品製造などサプライチェーンの構築を通じて県内企業への取引拡大につながる企業
- ・ 玉島ハーバーアイランドへの日本エアロフォージ社を核とした航空機産業の集積
- ・ 先端的な試験研究拠点や、新製品・新技術など新たな価値を創造するイノベーション拠点の設置等、新分野進出を目指す企業
- ・ 安定した良質な雇用の創出を通じた、本県への仕事と人の流れを加速させるための首都圏等からの本社機能移転や支店等の開設の促進

誘致企業の業種別件数

単位:件

	R2	R3	R4	R5	R6
製造業	8	19	16	15	18
流通業	5	10	8	5	4
その他	6	2	3	4	1
計	19	31	27	24	23

主な立地企業

立地年度	企業名	事業内容等
R 2	(株) 山本金属製作所	機械加工のプロセスイノベーション実験
R 3	アイリスオーヤマ (株)	生活用品・製造・販売
R 4	(株) パワーエックス	蓄電池の組立
R 5	藤本化学製品 (株)	医薬品原薬等の受託製造
R 6	丸加海陸運輸 (株)	ガソリン等の輸送

令和7年3月31日現在。

「その他」は本社移転、支店開設等。

地域の求人者・求職者ニーズについて

株式会社キャリアプランニング



会社概要

社名	株式会社キャリアプランニング
本社所在地	岡山市北区本町6番36号 第一セントラルビル
設立	1986年7月24日
資本金	5,000万円（株式会社天満屋100%出資）
代表者	代表取締役社長 槙野 博通
認可番号	<労働者派遣事業>派33-010011
認定番号	<有料職業紹介事業>33-ユ-010032 <優良派遣事業者認定番号>第2311006 (04) 号 <職業紹介優良事業者認定番号>第2004023 (04) 号

人材ビジネス市場について

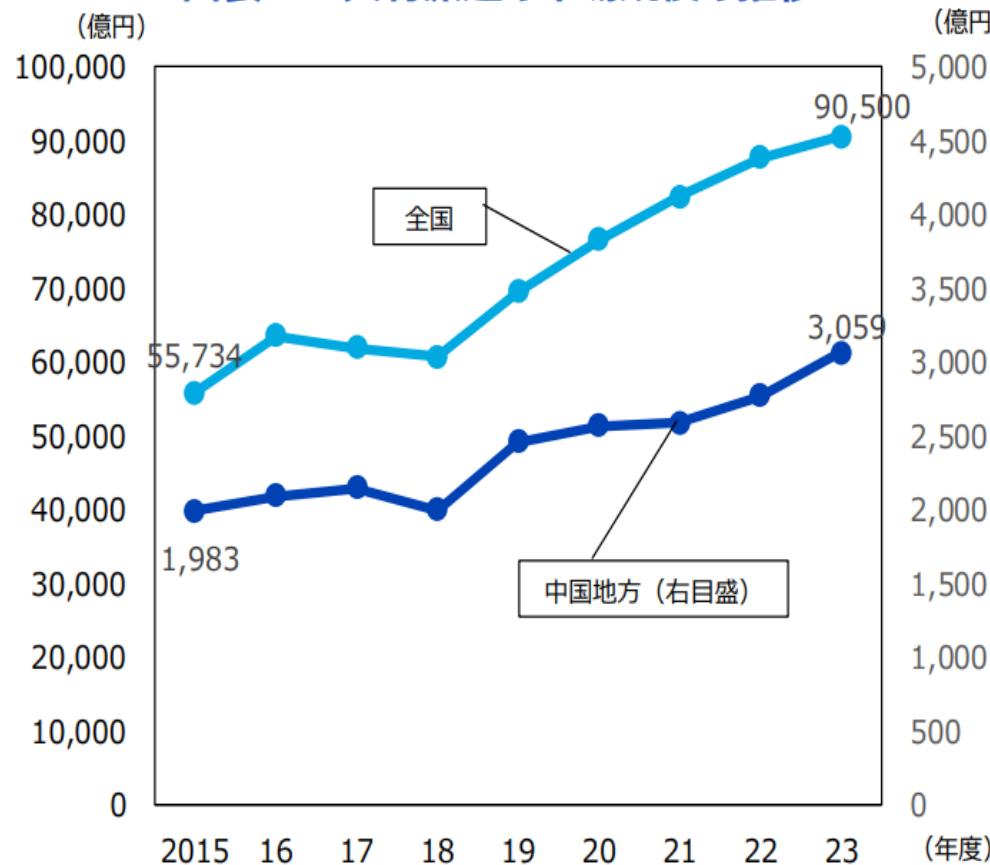
矢野経済研究所によると、**2024年の人材ビジネス市場の規模は10兆2,062億円と推計**。人手不足を背景に成長が続き、10兆円の大台を初めて超える勢いで伸長している。（最新の情報については現段階で非公開）

また、ひろぎんHDのデータによれば、2023年度の人材派遣および人材紹介の市場規模は、事業者の売上高ベースで**9兆8,862億円**だった。内訳は、人材派遣市場が9兆0,500億円、人材紹介市場が8,362億円となっており、**特に人材紹介業は2桁成長で順調に市場を拡大させた**。中国地方の両市場においても、トータルで市場規模は3,123億円に上り、人材派遣・人材紹介ともに市場は拡大している（図表12・13）。

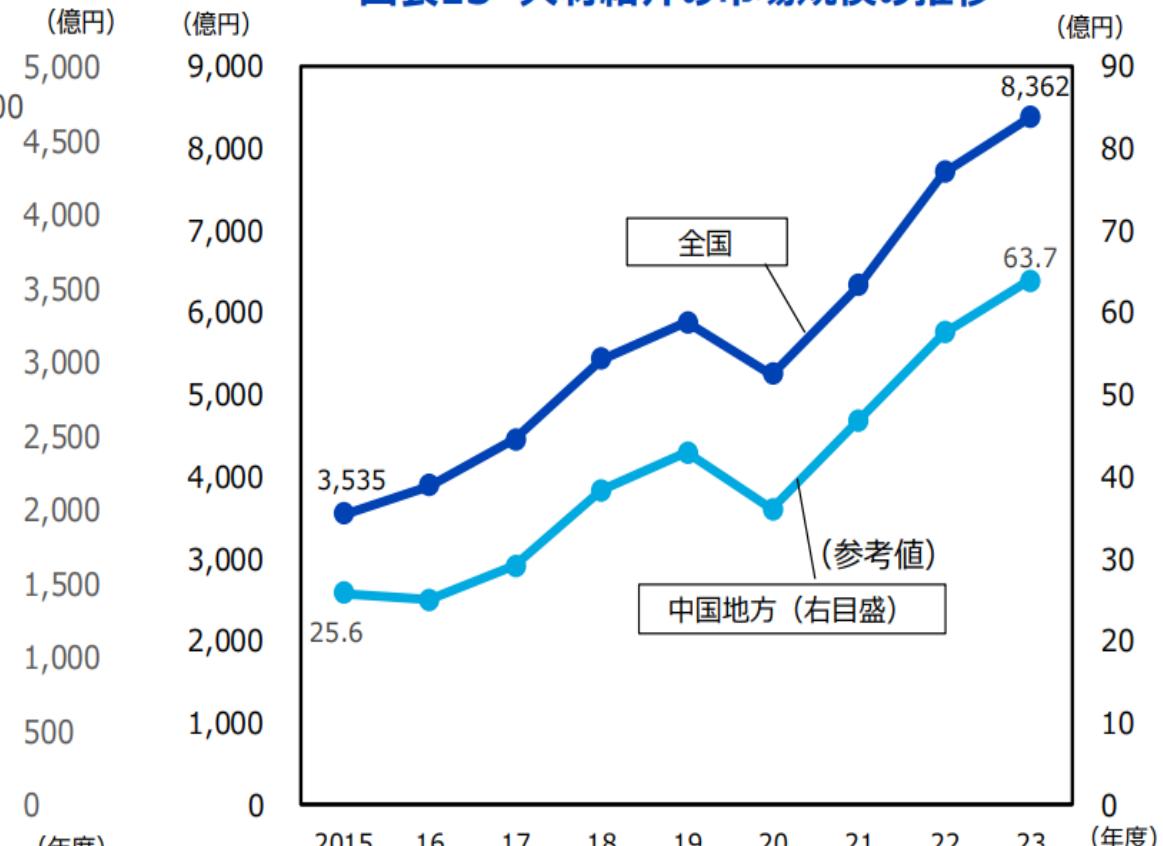
人材紹介市場は、**DX・ITエンジニアや即戦力人材などへの需要の高まり**から市場が拡大。コロナ禍の反動で高まっていた採用需要には一服感が見られたが、市場規模を縮小させるほどの影響はなく成長を続けている。

人材派遣および人材紹介の市場規模の推移

図表12 人材派遣の市場規模の推移



図表13 人材紹介の市場規模の推移



出展:ひろぎんHD 人材ビジネスの動向と今後の展望

職業紹介事業の市場動向（正規雇用転職市場）

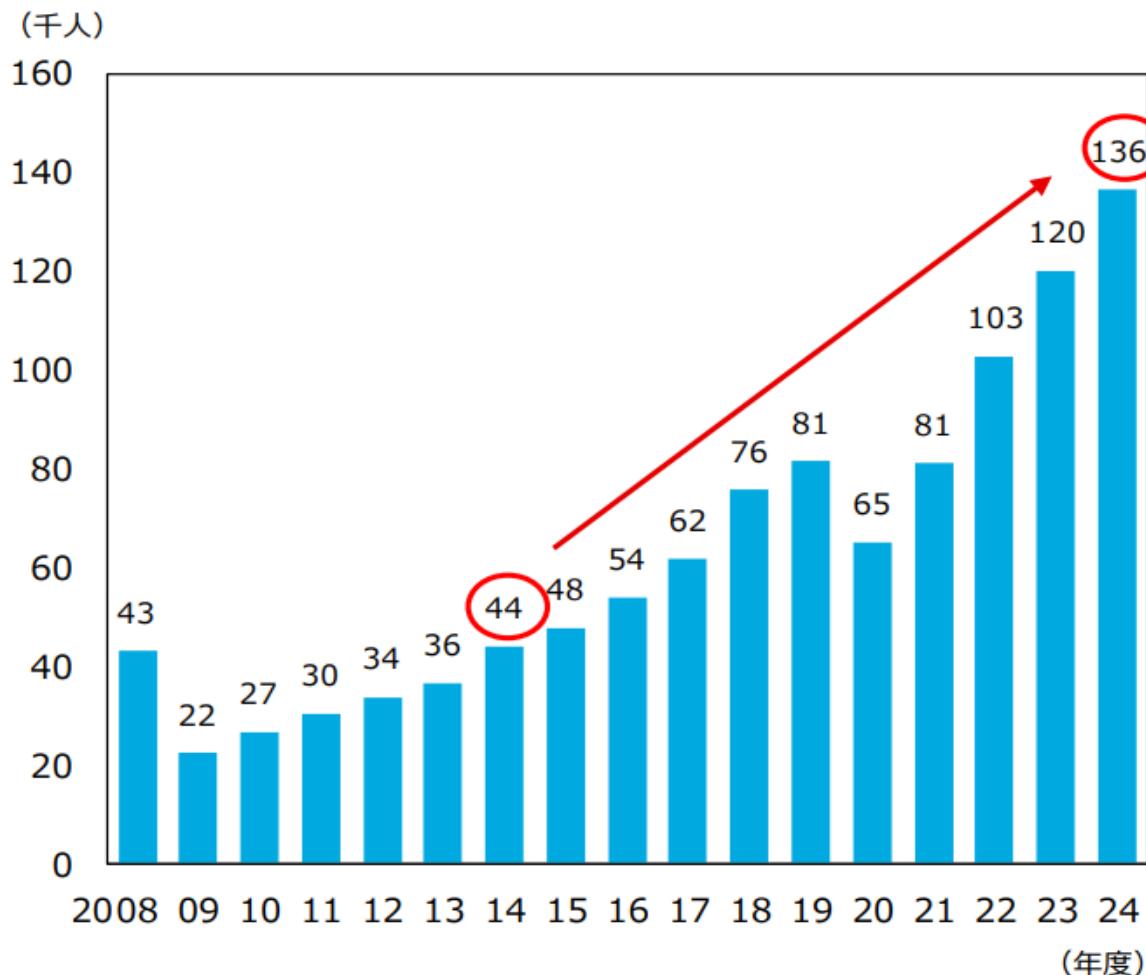
2024 年度の職業紹介事業における市場動向は、前年度から続いて企業側からの採用ニーズは継続している。特にDX推進や事業変革を意図する企業のIT エンジニアなどのニーズや、マネージャー層などの需要が引き続き高く保たれている。

一般社団法人人材紹介事業協会の集計によれば人材紹介大手3社の2024年度の転職紹介実績は136千人と、DX・ITを含むオフィスワーカーを中心に10年間で3倍以上に増加している（図表15）。

2025 年度に入ってからも労働力不足が継続しているものの、国内景況感の先行き不透明感や不安定な国際情勢を背景として、求人企業における人材採用基準の厳格化が見受けられる。特に、米国の関税政策による影響見込みが大きい自動車メーカーなどを中心とした製造業の顧客において、厳選採用の傾向が強い。今後、こうした動きが製造業以外の業種にも波及することになれば、当該市場の成長を阻害する要因となることが懸念される。

人材紹介大手3社の転職紹介実績の推移

図表15 人材紹介大手3社の転職紹介実績の推移



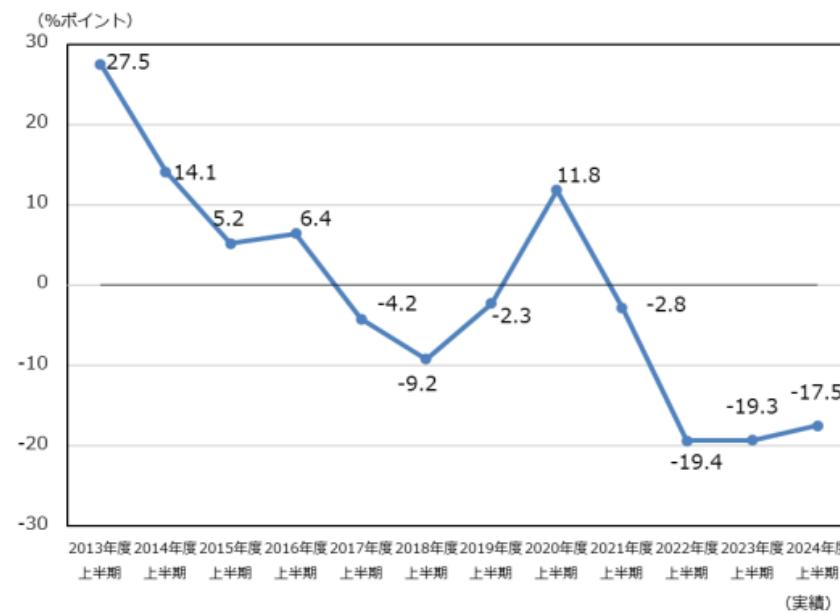
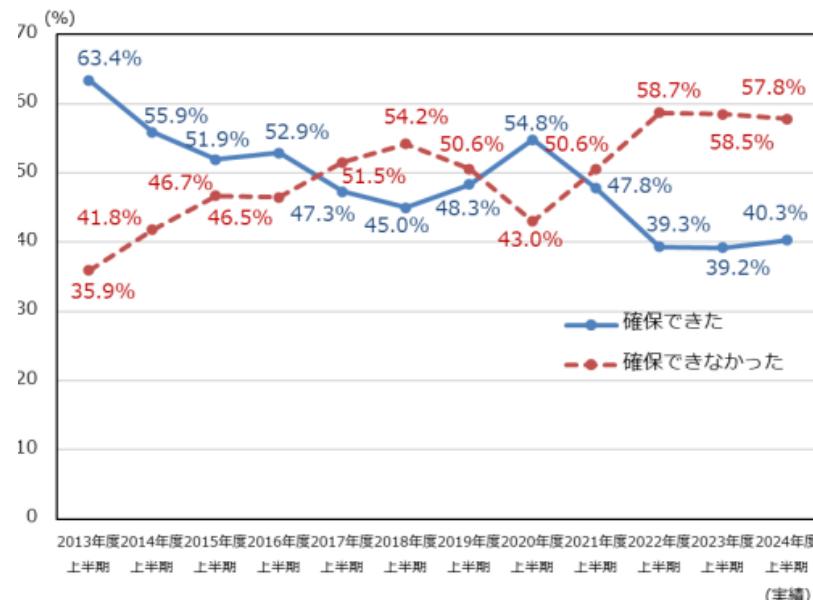
出展：ひろぎんHD 人材ビジネスの動向と今後の展望

中途採用における必要な人数の確保状況 経年比較

2024年度上半期 中途採用における必要な人数の確保状況 経年比較
 「確保できた—確保できなかった」のポイントは改善も、依然として大きくマイナス

- 中途採用における必要な人数の確保状況を経年比較した。2024年度上半期に確保できた企業の割合は40.3%、確保できなかった企業の割合は57.8%であった。2023年度上半期での確保できた企業の割合は39.2%であり、若干の改善となった。
- 中途採用確保D.I.（「確保できた—確保できなかった」、以下 確保D.I.）は-17.5%ポイントと、上半期では4年連続で基準値の0を下回ったものの、2022年度上半期、2023年度上半期の水準からは改善となった。

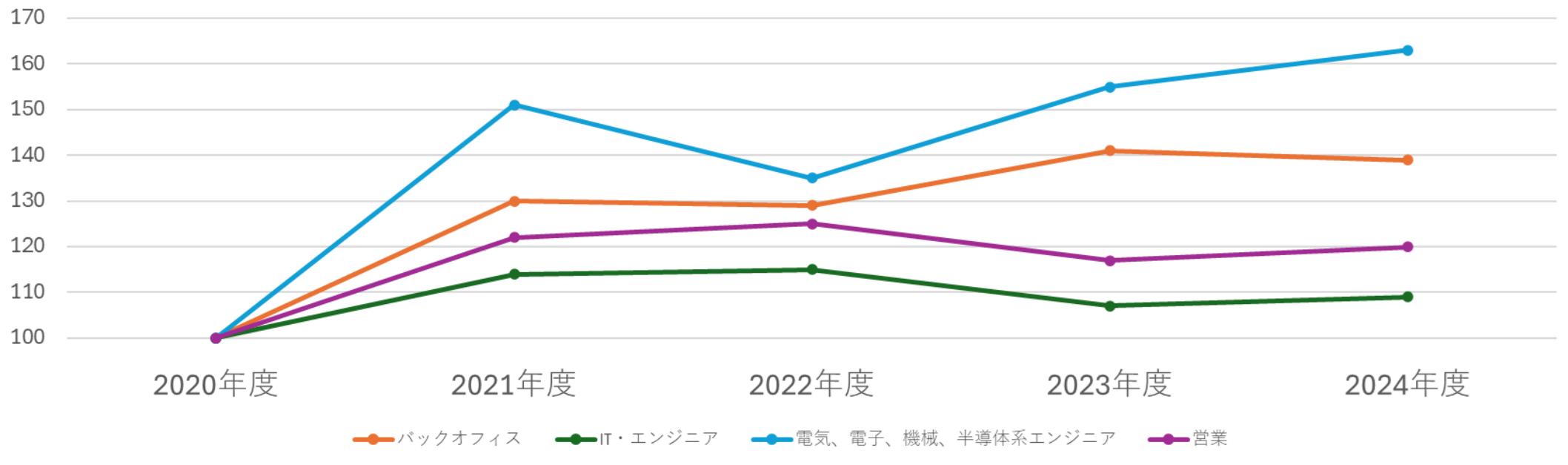
■中途採用における必要な人数の確保状況 経年比較 ■中途採用確保D.I.（「確保できた—確保できなかった」）経年比較



出展：リクルートワークス研究所 中途採用実態調査

弊社の人材紹介求人の傾向について

職種別求人受理数推移



職種/年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
バックオフィス	100	130	129	141	139	62
IT・エンジニア	100	114	115	107	109	47
電気、電子、機械、半導体系エンジニア	100	151	135	155	163	103
営業	100	122	125	117	120	73

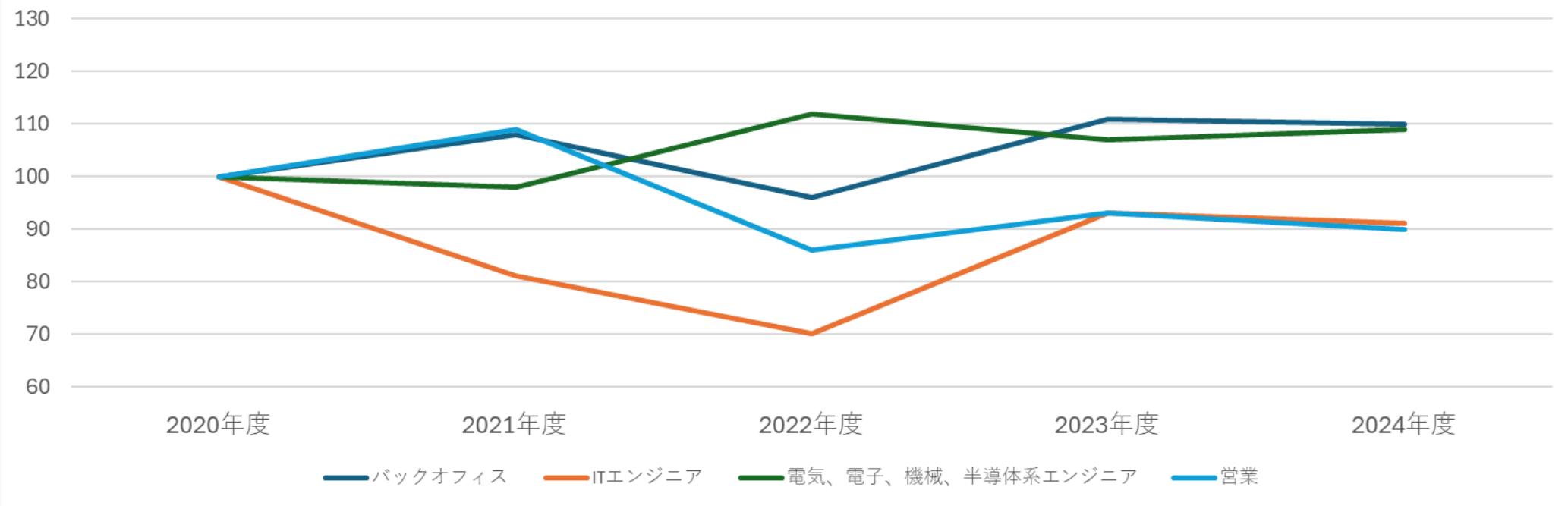
当社作成/2020年度を100とした場合の推移

弊社の人材紹介求人の傾向について

- ◆ 幅広い業種、職種において求人数は増加傾向
- ◆ DX、IT人材、その他エンジニアの求人が増加
- ◆ リモートワーク可能な求人の一眼感（リアル回帰の流れ）
- ◆ 採用難から未経験者歓迎、即戦力を求めない求人の増加
- ◆ 処遇改善や休日および福利厚生の充実を図る求人の増加
- ◆ 外国人材の採用が検討可能な求人の増加（高度人材、特定技能）

弊社の人材紹介求職者の傾向について

職種別求職者数推移



職種/年度	2020	2021	2022	2023	2024	2025
バックオフィス	100	108	96	111	110	60
ITエンジニア	100	81	70	93	91	51
電気、電子、機械、半導体系エンジニア	100	98	112	107	109	88
営業	100	109	86	93	90	58

当社作成/2020年度を100とした場合の推移

弊社の人材紹介求職者の傾向について

- ◆ 売り手市場下でも転職ニーズが高まり求職者数は横ばい
- ◆ ITエンジニア、営業職希望者の減少
- ◆ 全年代で希望年収が上昇
- ◆ 若年層のリモートワーク可能求人へのニーズが増加
- ◆ 一定数のU・Iターン希望者はあるものの首都圏企業への就職を希望した転出が増加
- ◆ 40代～50代の転職希望者の増加

今後の採用市場について

求人件数は、デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進などで大幅増加する一方、求職者数は横ばいから微増に留まり、希望する業種・職種の偏りが想定される。IT・デジタル人材やハイスペック人材を中心に、過激な人材争奪戦が今後も加速していく模様。

大手や業績好調な企業は、待遇改善に加え、柔軟な働き方提供や魅力的なブランディングの発信により採用力を強化し、企業間の採用力格差が顕著となる。

中途採用に苦戦する企業は、新卒採用へのシフト、人材紹介サービスの活用、リファラルの強化、WEB広告の活用等の他、リスキリングによる育成や海外人材の活用等の拡大が予想される。求職者増加が見込めない中、この採用力格差が経営上の最も重要な課題となり、採用力こそが企業競争力を決定づける時代となる。

はたらくの、その先に。



CAREER
PLANNING